

(別紙1)

令和7年度～令和16年度 社会福祉法人葵寮 社会福祉充実計画

1. 基本的事項

法人名	社会福祉法人 葵寮		法人番号		7080005000056			
法人代表者氏名	斯 波 幹 和							
法人の主たる所在地	静岡市葵区与一六丁目17番3号							
連絡先	054-255-0765							
地域住民その他の関係者への意見聴取年月日	該当なし							
公認会計士、税理士等の意見聴取年月日	令和7年5月21日							
評議員会の承認年月日	令和7年6月24日							
会計年度別の社会福祉充実残額の推移 (単位:千円)	残額総額	1か年度目	2か年度目	3か年度目	4か年度目	5か年度目		
	(令和6年度末現在)	(令和7年度末現在)	(令和8年度末現在)	(令和9年度末現在)	(令和10年度末現在)	(令和11年度末現在)		
	219,680	185,484	170,038	143,722	123,776	108,830		
	うち社会福祉充実事業費(単位:千円)							
		▲ 34,196	▲ 15,446	▲ 26,316	▲ 19,946	▲ 14,946		
		6か年度目	7か年度目	8か年度目	9か年度目	10か年度目	合計	社会福祉充実事業未充当額
		(令和12年度末現在)	(令和13年度末現在)	(令和14年度末現在)	(令和15年度末現在)	(令和16年度末現在)		
		93,884	74,438	41,492	21,546	0		0
	うち社会福祉充実事業費(単位:千円)							
		▲ 14,946	▲ 19,446	▲ 32,946	▲ 19,946	▲ 21,546	▲ 219,680	
本計画の対象期間	令和7年7月1日～令和17年3月31日							

2. 事業計画

実施時期	事業名	事業種別	既存・新規の別	事業概要	施設整備の有無	事業費
1か年度目	職員処遇の向上	社会福祉事業	既存	職員への一時金の支給	無	3,500
	職員の増加	社会福祉事業	新規	看護師の増加	無	4,446
	施設整備	社会福祉事業	既存	事業用建物の改修	無	2,000
	業務効率化	社会福祉事業	既存	業務システムの改修	有	0
	利用者処遇の改善	社会福祉事業	新規	福祉サービスの改善	有	16,500
	防犯・災害対策	社会福祉事業	既存	施設の防災性能の強化	有	1,250
	施設設備の省エネルギー化	社会福祉事業	既存	運営コストの削減とサービスレベルの維持向上	有	10,000
	小計					37,696
2か年度目	職員処遇の向上	社会福祉事業	既存	職員への一時金の支給	無	3,500
	職員の増加	社会福祉事業	新規	看護師の増加	無	4,446
	施設整備	社会福祉事業	既存	事業用建物の改修	無	0
	業務効率化	社会福祉事業	既存	業務システムの改修	有	500
	利用者処遇の改善	社会福祉事業	新規	福祉サービスの改善	有	10,500
	防犯・災害対策	社会福祉事業	既存	施設の防災性能の強化	有	0
	施設設備の省エネルギー化	社会福祉事業	既存	運営コストの削減とサービスレベルの維持向上	有	0
	小計					18,946
3か年度目	職員処遇の向上	社会福祉事業	既存	職員への一時金の支給	無	3,500
	職員の増加	社会福祉事業	新規	看護師の増加	無	4,446
	施設整備	社会福祉事業	既存	事業用建物の改修	無	0
	業務効率化	社会福祉事業	既存	業務システムの改修	有	0
	利用者処遇の改善	社会福祉事業	新規	福祉サービスの改善	有	13,500
	防犯・災害対策	社会福祉事業	既存	施設の防災性能の強化	有	0
	施設設備の省エネルギー化	社会福祉事業	既存	運営コストの削減とサービスレベルの維持向上	有	18,300
	小計					39,746

実施時期	事業名	事業種別	既存・新規の別	事業概要	施設整備の有無	事業費
4か年度目	職員処遇の向上	社会福祉事業	既存	職員への一時金の支給	無	3,500
	職員の増加	社会福祉事業	新規	看護師の増加	無	4,446
	施設整備	社会福祉事業	既存	事業用建物の改修	無	0
	業務効率化	社会福祉事業	既存	業務システムの改修	有	5,000
	利用者処遇の改善	社会福祉事業	新規	福祉サービスの改善	有	10,500
	防犯・災害対策	社会福祉事業	既存	施設の防災性能の強化	有	0
	施設設備の省エネルギー化	社会福祉事業	既存	運営コストの削減とサービスレベルの維持向上	有	0
	小計					23,446
5か年度目	職員処遇の向上	社会福祉事業	既存	職員への一時金の支給	無	3,500
	職員の増加	社会福祉事業	新規	看護師の増加	無	4,446
	施設整備	社会福祉事業	既存	事業用建物の改修	無	0
	業務効率化	社会福祉事業	既存	業務システムの改修	有	0
	利用者処遇の改善	社会福祉事業	新規	福祉サービスの改善	有	10,500
	防犯・災害対策	社会福祉事業	既存	施設の防災性能の強化	有	0
	施設設備の省エネルギー化	社会福祉事業	既存	運営コストの削減とサービスレベルの維持向上	有	0
	小計					18,446
6か年度目	職員処遇の向上	社会福祉事業	既存	職員への一時金の支給	無	3,500
	職員の増加	社会福祉事業	新規	看護師の増加	無	4,446
	施設整備	社会福祉事業	既存	事業用建物の改修	無	0
	業務効率化	社会福祉事業	既存	業務システムの改修	有	0
	利用者処遇の改善	社会福祉事業	新規	福祉サービスの改善	有	10,500
	防犯・災害対策	社会福祉事業	既存	施設の防災性能の強化	有	0
	施設設備の省エネルギー化	社会福祉事業	既存	運営コストの削減とサービスレベルの維持向上	有	0
	小計					18,446

実施時期	事業名	事業種別	既存・新規の別	事業概要	施設整備の有無	事業費
7か年度目	職員処遇の向上	社会福祉事業	既存	職員への一時金の支給	無	3,500
	職員の増加	社会福祉事業	新規	看護師の増加	無	4,446
	施設整備	社会福祉事業	既存	事業用建物の改修	無	0
	業務効率化	社会福祉事業	既存	業務システムの改修	有	500
	利用者処遇の改善	社会福祉事業	新規	福祉サービスの改善	有	10,500
	防犯・災害対策	社会福祉事業	既存	施設の防災性能の強化	有	4,000
	施設設備の省エネルギー化	社会福祉事業	既存	運営コストの削減とサービスレベルの維持向上	有	0
	小計					22,946
8か年度目	職員処遇の向上	社会福祉事業	既存	職員への一時金の支給	無	3,500
	職員の増加	社会福祉事業	新規	看護師の増加	無	4,446
	施設整備	社会福祉事業	既存	事業用建物の改修	無	0
	業務効率化	社会福祉事業	既存	業務システムの改修	有	0
	利用者処遇の改善	社会福祉事業	新規	福祉サービスの改善	有	13,500
	防犯・災害対策	社会福祉事業	既存	施設の防災性能の強化	有	0
	施設設備の省エネルギー化	社会福祉事業	既存	運営コストの削減とサービスレベルの維持向上	有	25,000
	小計					46,446
9か年度目	職員処遇の向上	社会福祉事業	既存	職員への一時金の支給	無	3,500
	職員の増加	社会福祉事業	新規	看護師の増加	無	4,446
	施設整備	社会福祉事業	既存	事業用建物の改修	無	0
	業務効率化	社会福祉事業	既存	業務システムの改修	有	5,000
	利用者処遇の改善	社会福祉事業	新規	福祉サービスの改善	有	10,500
	防犯・災害対策	社会福祉事業	既存	施設の防災性能の強化	有	0
	施設設備の省エネルギー化	社会福祉事業	既存	運営コストの削減とサービスレベルの維持向上	有	0
	小計					23,446

実施時期	事業名	事業種別	既存・新規の別	事業概要	施設整備の有無	事業費
10か年度目	職員処遇の向上	社会福祉事業	既存	職員への一時金の支給	無	3,500
	職員の増加	社会福祉事業	新規	看護師の増加	無	4,446
	施設整備	社会福祉事業	既存	事業用建物の改修	無	0
	業務効率化	社会福祉事業	既存	業務システムの改修	有	0
	利用者処遇の改善	社会福祉事業	新規	福祉サービスの改善	有	10,500
	防犯・災害対策	社会福祉事業	既存	施設の防災性能の強化	有	0
	施設設備の省エネルギー化	社会福祉事業	既存	運営コストの削減とサービスレベルの維持向上	有	6,600
	小計					25,046
	合計					274,610

※ 欄が不足する場合は適宜追加すること。

3. 社会福祉充実残額の使途に関する検討結果

検討順	検討結果
① 社会福祉事業及び公益事業(小規模事業)	1) 職員処遇の向上 将来予定されている施設整備や建替え等の資金計画に支障が無い範囲で年間目標利用者数を達成できた場合、当該年度末に全常勤職員に対して、1人につき10万円を限度に報奨金を授与する。経営の安定化を図ることや救護施設の本来の目的に則ることにより、対応困難な利用者でも積極的に受け入れるモチベーションを職員が常に持ち続けるを狙う。 2) 職員の増加 精神・知的・身体障害を有する利用者の増加を踏まえ、健康管理や服薬管理などの充実を図る必要があるため、直接処遇職員(非常勤1名)を増員し、利用者支援体制強化に取り組む。 3) 施設整備 建物の老朽化に伴う改修と設備の改修により、建物の機能向上が図られ、利用者の生活環境や防災面の安全性の向上を図る。 4) 業務効率化 定期的に業務システムの改修を行うことにより、最新のシステムによる省力化を図る。 5) 利用者処遇の改善 利用者の年齢層の変化や新しい世代の特性や価値観に合わせて提供するサービスレベルを修正していかなければ、将来的に利用者数の維持向上や新規獲得が困難になることが予想されるため、必要な建物・設備・職員資質等における重要な要素について計画的に変更を行う。特に利用者の価値観の変化や自立性を高める観点から、プライバシーやプライベートの充実を重視する。 また、近年の物価高騰による給食費の値上が給食運営を圧迫していることなどから、給食サービスレベルの低下を余儀なくされている。これについて給食業務委託業者の再選定を行うことが前提となるが、委託先を変えてもコロナ渦以前の価格まで戻すことは無いため、市況や情勢が落ち着くまでは、給食提供のレベルを維持向上していくために給食費予算への充実残額充当が必要とされる。 6) 防犯・災害対策 職員や利用者を守るため防犯設備を更新していく。また、災害時には施設がシェルターとなる可能性が高いため、ライフラインを自前で確保できる仕組みを整え、災害時の居住性の向上を図る。 7) 施設設備の省エネルギー化 業務効率化や費用対効果の向上に資する設備への交換や新規設置等を行うことで、経営の安定化を図り、職員処遇や利用者処遇の改善や向上へと繋げる。
② 地域公益事業	①の取組を実施する結果、残額は生じないため、実施はしない。
③ ①及び②以外の公益事業	①の取組を実施する結果、残額は生じないため、実施はしない。

4. 資金計画

事業名	事業費内訳	1か年度目	2か年度目	3か年度目	4か年度目	5か年度目	
職員処遇の向上	計画の実施期間における事業費合計	3,500	3,500	3,500	3,500	3,500	
	財源構成	社会福祉充実残額	3,500	3,500	3,500	3,500	
		補助金					
		借入金					
		事業収益					
		その他					
	事業費内訳	6か年度目	7か年度目	8か年度目	9か年度目	10か年度目	合計
	計画の実施期間における事業費合計	3,500	3,500	3,500	3,500	3,500	35,000
	財源構成	社会福祉充実残額	3,500	3,500	3,500	3,500	35,000
		補助金					0
		借入金					0
		事業収益					0
		その他					0

事業名	事業費内訳	1か年度目	2か年度目	3か年度目	4か年度目	5か年度目	
職員の増加	計画の実施期間における事業費合計	4,446	4,446	4,446	4,446	4,446	
	財源構成	社会福祉充実残額	4,446	4,446	4,446	4,446	
		補助金					
		借入金					
		事業収益					
		その他					
	事業費内訳	6か年度目	7か年度目	8か年度目	9か年度目	10か年度目	合計
	計画の実施期間における事業費合計	4,446	4,446	4,446	4,446	4,446	44,460
	財源構成	社会福祉充実残額	4,446	4,446	4,446	4,446	44,460
		補助金					0
		借入金					0
		事業収益					0
		その他					0

事業名	事業費内訳	1か年度目	2か年度目	3か年度目	4か年度目	5か年度目	
施設整備	計画の実施期間における事業費合計	2,000	0	0	0	0	
	財源構成	社会福祉充実残額	2,000	0	0	0	
		補助金					
		借入金					
		事業収益					
		その他					
	事業費内訳	6か年度目	7か年度目	8か年度目	9か年度目	10か年度目	合計
	計画の実施期間における事業費合計	0	0	0	0	0	2,000
	財源構成	社会福祉充実残額	0	0	0	0	2,000
		補助金					0
		借入金					0
		事業収益					0
		その他					0

事業名	事業費内訳	1か年度目	2か年度目	3か年度目	4か年度目	5か年度目	
業務効率化	計画の実施期間における事業費合計	0	500	0	5,000	0	
	財源構成	社会福祉充実残額	0	500	0	5,000	0
		補助金					
		借入金					
		事業収益					
		その他					
	事業費内訳	6か年度目	7か年度目	8か年度目	9か年度目	10か年度目	合計
	計画の実施期間における事業費合計	0	500	0	5,000	0	11,000
	財源構成	社会福祉充実残額	0	500	0	5,000	0
		補助金					0
		借入金					0
		事業収益					0
		その他					0

事業名	事業費内訳	1か年度目	2か年度目	3か年度目	4か年度目	5か年度目	
利用者処遇の改善	計画の実施期間における事業費合計	16,500	10,500	13,500	10,500	10,500	
	財源構成	社会福祉充実残額	13,000	7,000	10,000	7,000	7,000
		補助金					
		借入金					
		事業収益	3,500	3,500	3,500	3,500	3,500
		その他					
	事業費内訳	6か年度目	7か年度目	8か年度目	9か年度目	10か年度目	合計
	計画の実施期間における事業費合計	10,500	10,500	13,500	10,500	10,500	117,000
	財源構成	社会福祉充実残額	7,000	7,000	10,000	7,000	7,000
		補助金					0
		借入金					0
		事業収益	3,500	3,500	3,500	3,500	35,000
		その他					0

事業名	事業費内訳	1か年度目	2か年度目	3か年度目	4か年度目	5か年度目	
防犯・災害対策	計画の実施期間における事業費合計	1,250	0	0	0	0	
	財源構成	社会福祉充実残額	1,250	0	0	0	0
		補助金					
		借入金					
		事業収益					
		その他					
	事業費内訳	6か年度目	7か年度目	8か年度目	9か年度目	10か年度目	合計
	計画の実施期間における事業費合計	0	4,000	0	0	0	5,250
	財源構成	社会福祉充実残額	0	4,000	0	0	0
		補助金					0
		借入金					0
		事業収益					0
		その他					0

事業名	事業費内訳		1か年度目	2か年度目	3か年度目	4か年度目	5か年度目	
施設設備の 省エネルギー化	計画の実施期間における事業費合計		10,000	0	18,300	0	0	
	財 源 構 成	社会福祉充 実残額	10,000	0	8,370	0	0	
		補助金						
		借入金						
		事業収益			9,930			
		その他						
	事業費内訳		6か年度目	7か年度目	8か年度目	9か年度目	10か年度目	合計
	計画の実施期間における事業費合計		0	0	25,000	0	6,600	59,900
	財 源 構 成	社会福祉充 実残額	0	0	15,000	0	6,600	39,970
		補助金						0
		借入金						0
		事業収益			10,000			19,930
		その他						0

5. 事業の詳細

事業名	職員処遇の向上	
主な対象者	社会福祉法人 葵寮 常勤職員	
想定される対象者数	35名	
事業の実施地域	-	
事業の実施時期	令和7年7月1日～令和16年3月31日	
事業内容	年間目標利用者数83名を達成できた場合、常勤職員(有期雇用含む)に対して報奨金最大10万円を支給する。	
事業の実施スケジュール	1か年度目	報奨金 3,500 千円
	2か年度目	報奨金 3,500 千円
	3か年度目	報奨金 3,500 千円
	4か年度目	報奨金 3,500 千円
	5か年度目	報奨金 3,500 千円
	6か年度目	報奨金 3,500 千円
	7か年度目	報奨金 3,500 千円
	8か年度目	報奨金 3,500 千円
	9か年度目	報奨金 3,500 千円
	10か年度目	報奨金 3,500 千円
事業費積算	年間平均利用者数 81名 30千円×35名(仮) " 82名 60千円×35名(仮) " 83名～ 100千円×35名(仮) 利用者数の実績により充実残額の充当額に残額が生じた場合には、給食サービスレベルの維持向上費に充当する。	
(概算)	合計	35,000 千円
地域協議会等の意見とその反映状況	該当なし	

事業名	職員の増加	
主な対象者	救護施設 葵寮 利用者	
想定される対象者数	80名	
事業の実施地域	-	
事業の実施時期	令和7年7月1日～令和16年3月31日	
事業内容	利用者直接処遇職員を増加することにより、サービスレベルを向上させる。	
事業の実施スケジュール	1か年度目	直接処遇職員1名増加 4,446 千円
	2か年度目	直接処遇職員1名増加 4,446 千円
	3か年度目	直接処遇職員1名増加 4,446 千円
	4か年度目	直接処遇職員1名増加 4,446 千円
	5か年度目	直接処遇職員1名増加 4,446 千円
	6か年度目	直接処遇職員1名増加 4,446 千円
	7か年度目	直接処遇職員1名増加 4,446 千円
	8か年度目	直接処遇職員1名増加 4,446 千円
	9か年度目	直接処遇職員1名増加 4,446 千円
	10か年度目	直接処遇職員1名増加 4,446 千円
事業費積算	上記のとおり	
(概算)	合計	44,460 千円
地域協議会等の意見とその反映状況	該当なし	

事業名	施設整備	
主な対象者	救護施設 葵寮 利用者・職員	
想定される対象者数	110名	
事業の実施地域	-	
事業の実施時期	令和7年7月1日～令和16年3月31日	
事業内容	松富あおいの家の老朽化に伴う改修と設備の改修により、建物の機能向上と当該建物で実施している居宅生活訓練事業の円滑な実施を図る。	
事業の実施スケジュール	1か年度目	あおいの家修繕 2,000 千円
	2か年度目	
	3か年度目	
	4か年度目	
	5か年度目	
	6か年度目	
	7か年度目	
	8か年度目	
	9か年度目	
	10か年度目	
事業費積算	あおいの家修繕 : 外壁修繕:1,000千円 + 水回り他:1,000千円	
(概算)	合計	2,000 千円
地域協議会等の意見とその反映状況	該当なし	

事業名	業務効率化	
主な対象者	救護施設 葵寮 職員	
想定される対象者数	30名	
事業の実施地域	-	
事業の実施時期	令和7年7月1日～令和16年3月31日	
事業内容	業務システムの更新により利便性の向上や省力化等を図る。	
事業の実施スケジュール	1か年度目	
	2か年度目	勤怠システムの見直し 500 千円
	3か年度目	
	4か年度目	支援システムの変更 5,000 千円
	5か年度目	
	6か年度目	
	7か年度目	勤怠システムの見直し 500 千円
	8か年度目	
	9か年度目	支援システムの変更 5,000 千円
	10か年度目	
事業費積算	上記のとおり	
(概算)	合計	11,000 千円
地域協議会等の意見とその反映状況	該当なし	

事業名	利用者処遇の改善		
主な対象者	救護施設 葵寮 利用者		
想定される対象者数	80名		
事業の実施地域	-		
事業の実施時期	令和7年7月1日～令和16年3月31日		
事業内容	利用者のプライベートやプライバシーの向上に資する設備の導入。 居住空間の改善として、浴室の安全性の向上や居室スペースの有効活用ができるような家具に変更する。 給食サービスレベルの維持向上。		
事業の実施スケジュール	1か年度目	共用部カーテンの設置	1,000 千円
		居室用ベッド・簾筒買換え	500 千円
		給湯器(食堂用)	1,000 千円
		浴室改修	4,000 千円
		給食サービスレベル維持向上費	10,000 千円
	2か年度目	居室用ベッド・簾筒買換え	500 千円
		給食サービスレベル維持向上費	10,000 千円
	3か年度目	ネットワーク機器取替(法人ネットワーク(利用者用Wifi環境)の向上)	3,000 千円
事業の実施スケジュール		居室用ベッド・簾筒買換え	500 千円
		給食サービスレベル維持向上費	10,000 千円
	4か年度目	居室用ベッド・簾筒買換え	500 千円
		給食サービスレベル維持向上費	10,000 千円
	5か年度目	居室用ベッド・簾筒買換え	500 千円
		給食サービスレベル維持向上費	10,000 千円
	6か年度目	居室用ベッド・簾筒買換え	500 千円
		給食サービスレベル維持向上費	10,000 千円
事業の実施スケジュール	7か年度目	居室用ベッド・簾筒買換え	500 千円
		給食サービスレベル維持向上費	10,000 千円
	8か年度目	ネットワーク機器取替(利用者用Wifi環境の向上)	3,000 千円
		居室用ベッド・簾筒買換え	500 千円
		給食サービスレベル維持向上費	10,000 千円

	9か年度目	居室用ベッド・簞笥買換え	500 千円
		給食サービスレベル維持向上費	10,000 千円
	10か年度目	居室用ベッド・簞笥買換え	500 千円
		給食サービスレベル維持向上費	10,000 千円
事業費積算	共用部カーテン: 予算として1,000千円以内で実施 居室用ベッド: 50千円/台 + 簞笥: 50千円/台 計50台程度 給湯器: 給湯器: 700千円 シンク: 300千円 浴室改修: 記載のとおり 4,000千円 給食サービスレベルの維持向上: 物価高騰等による増加額として10,000千円/年を補填。 但し、充実残額の充当額は6,500千円/年とし、職員処遇の向上事業において充当額に残額が生じた場合は、当該事業に充当する。 ネットワーク機器: UTM: 2,000千円 + センターHUB: 1,000千円		
(概算)	合計	117,000 千円	
地域協議会等の意見とその反映状況	該当なし		

事業名	防犯・災害対策	
主な対象者	救護施設 葵寮 利用者	
想定される対象者数	80名	
事業の実施地域	－	
事業の実施時期	令和7年7月1日～令和16年3月31日	
事業内容	施設の防犯性の向上及び、災害時のライフラインの強化により、利用者の安全確保に資する。	
事業の実施スケジュール	1か年度目	蓄電池の購入(5台) 1,250 千円
	2か年度目	
	3か年度目	
	4か年度目	
	5か年度目	
	6か年度目	
	7か年度目	防犯カメラの取替及びシステムの一元管理 4,000 千円
	8か年度目	
	9か年度目	
	10か年度目	
事業費積算	蓄電池の購入(5台)： 250千円/台×5 上記のとおり	
(概算)	合計	5,250 千円
地域協議会等の意見とその反映状況	該当なし	

事業名	施設設備の省エネルギー化	
主な対象者	救護施設 葵寮 利用者・職員	
想定される対象者数	80名	
事業の実施地域	-	
事業の実施時期	令和7年7月1日～令和16年3月31日	
事業内容	業務効率化や費用対効果の向上に資する設備への交換や新規設置等を行うことで、経営の安定化を図り、職員処遇や利用者処遇の改善や向上へと繋げる。	
事業の実施スケジュール	1か年度目	井戸水の活用 10,000 千円
	2か年度目	
	3か年度目	エアコン系統2の高効率化(GHP→EHP 変更等) 及び電気工事他 18,300 千円
	4か年度目	
	5か年度目	
	6か年度目	
	7か年度目	
	8か年度目	エアコン系統1及び系統3-6の高効率化 (GHP→EHP変更等) 25,000 千円
	9か年度目	
	10か年度目	エアコン系統7-8の高効率化(GHP→ EHP変更等) 6,600 千円
事業費積算	井戸水の活用 : 井戸掘削・ポンプ貯水槽等:10,000千円。 厨房機器の新規導入及び入替 : 7,000千円 給食提供の安定性の向上を図るため、提供方法を見直し、効率的な機材導入する。 エアコン高効率化: 系統1:6,000千円 + 系統2:4,500千円 + 系統3:2,600千円 系統4:3,800千円 + 系統5:3,400千円 + 系統6:2,500千円 系統7:4,400千円 + 系統8:2,200千円 + 電気工事他:12,000千円	
(概算)	合計	59,900 千円
地域協議会等の意見とその反映状況	該当なし	

6. 社会福祉充実残額の全額を活用しない又は計画の実施期間が5か年度を超える理由

現在の当法人の状況として、既存事業で使用している建物の老朽化や、近年の世界情勢や市況・労働関係法令・利用者の人権意識の変化等々により、現在のやり方では、既存事業を長期的に継続していくことが難しい運営状況となってきたと認識している。そのため、必要な修繕計画や職員の処遇改善・利用者支援のあり方等を変えていく長期計画を作成しており着実に実施する必要がある。なお、施設整備における計画は、建替えまでの長期に渡り作成している。また、これらは、予算上単年度収支内での実施が難しい案件ばかりであるため、財源は充実残額を使用することとしたいと考える。

但し、当計画に充実残額を充当した場合、当法人の充実残額は相当の額があるため、上記中長期計画の5年分に充実残額を充当しても、計算上充実残額の全額を消化しきれずに余ってしまう。そのため、充実計画期間を最大で10年間に延長して当該中長期計画の10年分に残額を充当するようにして、確実に残額の消化と中長期計画の実行を行いたい。